

第 53 回粘土科学討論会のお知らせ

- **主催** 日本粘土学会
- **共催** 資源・素材学会、資源地質学会、ゼオライト学会、地盤工学会、日本化学会、日本火山学会、日本鉱物科学会、日本セラミックス協会、資源・環境関連材料部会、日本第四紀学会、日本地学教育学会、日本地球化学会、日本地質学会、日本土壌肥料学会、日本熱測定学会、農業農村工学会、岩手大学工学部
- **期間** 平成 21 年 9 月 10 日（木）～11 日（金）
- **会場** 岩手大学 学生センター棟
〒020-8550 盛岡市上田三丁目 18-8

	9 時	10	11	12	13	14	15	16	17	18 時
9 月 10 日(木)	一般講演 口頭発表 A・B 1～12		②	特別講演	シンポジウム			懇親会		
9 月 11 日(金)	一般講演 口頭発表 A・B 13～20	総会	③ ④ 一般講演 ポスター発表		一般講演 口頭発表 提案型セッション A・B 21～28		⑤ ⑥			

①平成 21 年度常務委員会（9 月 9 日 15：00～17：00）、②平成 21 年度評議員会、③平成 22 年度評議員会、④平成 22 年度常務委員会、⑤「粘土科学」編集委員会、⑥「Clay Science」編集委員会

- **受付・参加登録**（参加登録料などは学会当日受付にてお支払い下さい。）
受付場所：学生センター1 階学生控室 9 月 10 日（木）8：15～
参加登録料（講演要旨集代込）：会員（共催学会会員を含む）：6,000 円 学生会員：4,000 円 非会員：10,000 円
懇親会費：会員・非会員：6,000 円 学生：3,000 円

■ 会場案内

岩手大学 学生センター棟

受付：9 月 10 日（木）8：15～

一般講演 口頭発表 A 会場：

一般講演 口頭発表 B 会場：

特別講演：9 月 10 日（木）13：10～14：20

シンポジウム：9 月 10 日（木）14：30～17：40

一般講演 ポスター発表：9 月 11 日（金）12：00～14：30

提案型セッション A 会場：9 月 11 日（金）15：30～17：00

提案型セッション B 会場：9 月 11 日（金）15：15～17：00

総会：9 月 11 日（金）11：00～12：00

平成 21 年度常務委員会：9 月 9 日（水）15：00～17：00

平成 21 年度評議員会：9 月 10 日（木）12：00～13：00

平成 22 年度評議員会：9 月 11 日（金）12：00～

平成 22 年度常務委員会：平成 22 年度評議員会終了後

「粘土科学」編集委員会：9 月 11 日（金）17：30～

「Clay Science」編集委員会：9 月 11 日（金）17：30～

学生センター1 階学生控室

学生センター1 階 G1 大講義室

学生センター2 階 G2 大講義室

学生センター1 階 G1 大講義室

学生センター1 階 G1 大講義室

学生センター2 階 G21、G22 講義室

学生センター1 階 G1 大講義室

学生センター2 階 G2 大講義室

学生センター1 階 G1 大講義室

学生センター4 階 G41 講義室

学生センター4 階 G41 講義室

学生センター4 階 G41 講義室

学生センター4 階 G41 講義室

学生センター4 階 G41 講義室

学生センター4 階 G45 講義室

■ 特別講演 「岩手の大地に生きる ー活火山岩手山との共生ー」

齋藤 徳美（岩手大学理事・副学長、岩手山の火山活動に関する検討会座長）

日時：9 月 10 日（木）13：10～14：20

会場：学生センター1 階 G1 大講義室

座長：成田榮一

■ シンポジウム 「粘土科学若手研究者が語る将来の夢」～新世紀始まりの潮流～

日時：9月10日（木）14：30～17：40

会場：学生センター1階 G1 大講義室

趣旨：粘土科学の若手研究者が将来の夢を語り、学会員ならびに討論会参加者が討論を通してこれを理解し、今後の更なる発展に貢献する。

方法：本シンポジウムの発表内容は、例年と異なり**粘土科学 第48巻 第2号 (pp 58～91) に掲載されます。**シンポジウムにご登壇いただく先生方には基本的に研究の概要を10～15分程度お話いただき、残りの時間を討論といたします。討論会にご参加の皆様にはシンポジウム特集をお読みいただきご参加いただければ、より充実したシンポジウムになると考えております。

14：30～14：40 シンポジウム趣旨説明（進行：企画委員）

座長：高木慎介（首都大学東京）、岡田友彦（信州大）

14：40～15：10 「プロトン交換モンモリロナイト層間での酸塩基両機能創出と連続触媒反応への応用」 pp 58～63

○本倉 健（東京工業大学 大学院総合理工学研究科）・岩澤康裕（電気通信大学 電気通信学部）

座長：井上厚行（千葉大）、鈴木正哉（産総研）

15：10～15：40 「放射性廃棄物処分施設におけるベントナイト系材料のアルカリ環境下での変質」 pp 64～69

○横山信吾（電力中央研究所 地球工学研究所 バックエンド研究センター）

座長：笹井 亮（名古屋大）、岡田友彦（信州大）

15：40～16：10 「多孔性オルガノピラードクレイの吸着剤応用への模索」 pp 70～76

○石井 亮（産業技術総合研究所 コンパクト化学プロセス研究センター）

休憩 16：10～16：20

座長：佐藤久子（愛媛大）、宮脇律郎（国立科学博物館）

16：20～16：50 「白雲母表面 - 水界面における原子分布の解明」 pp 77～81

○佐久間 博・河村雄行（東京工業大学 大学院理工学研究科）

座長：河野元治（鹿児島大）、會澤純雄（岩手大）

16：50～17：20 「水-鉱物相互作用の素過程としてみた吸着反応」 pp 82～91

○福士圭介（金沢大学環日本海域環境研究センター）

17：20～17：40 総合討論（進行：企画委員）

■ 総会

日時：9月11日（金）11：00～12：00

会場：学生センター1階 G1 大講義室

■ 懇親会

日時：9月10日（木）18：30～

場所：ホテルルイズ 〒020-0034 盛岡市盛岡駅通7-15、TEL：019-625-6211

会費：会員・非会員：6,000円 学生：3,000円

申込締切：8月28日（金）必着 本誌に掲載されている「懇親会参加申込について」を参照し、メール、FAXまたは官製はがきにて、申込先へご送付ください。

■ 発表者へのお願い

1. 一般講演 口頭発表 実行委員会ではPCを準備致しませんので、発表者はPCをご持参ください。

使用機器：PC+液晶プロジェクタ

実行委員会ではPCを準備致しませんので、発表者はPCをご持参ください。また、発表ファイルはUSBメモリーなどにバックアップしご持参ください。PCのプロジェクタへの接続は前発表者席にて行いますので、事前にPCの設定（スリープ機能、省エネ、スクリーンセーバーなど）をご確認し、スムーズな進行にご協力ください。なお、モニタコネクタはミニD-SUB 15ピン3列です。

講演時間：15分（発表12分、質疑3分、交代時間を含む）

2. 提案型セッション

講演者は、口頭発表の形式と同様に発表し、全講演終了後の総合討論にご参加ください。

3. 一般講演 ポスター発表

ポスター会場には【幅 85 cm × 高さ 170 cm】のパネルを設置します。発表者は9月11日（金）12時までにポスターを展示（前日から展示可能）、同日17時までに撤去してください。講演番号はパネル左上に掲示致しますので、指定の場所へ展示してください。

コアタイム

講演番号 奇数：13：00～13：45

講演番号 偶数：13：45～14：30

この時間、発表者はポスター前にて発表・質疑・討論をお願い致します。

4. 発表取下げ

事情により発表を取り下げる場合、早急に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

■ 問い合わせ・申込先

〒020-8551 盛岡市上田四丁目3-5 岩手大学工学部

第53回粘土科学討論会実行委員会 會澤純雄

電話・ファックス：019-621-6333 または 019-621-6331

メールアドレス：aisawa@iwate-u.ac.jp

■ 講演プログラム

○ 一般講演 口頭発表 A会場 学生センターG1 大講義室

9月10日（木）

座長：地下 まゆみ（千葉科学大・危機管理）9：00～10：00

- A1 中華人民共和国内モンゴル自治区白雲鄂博産の新種のカリウム四ケイ素フッ素雲母, yangzhumingite (楊主明雲母), $\text{KMg}_{2.5}\text{Si}_4\text{O}_{10}\text{F}_2$
○宮脇律郎（国立科博）・島崎英彦（東大）・重岡昌子（国立科博）・横山一己（国立科博）・松原 聰（国立科博）・
坂本尚義（北大）
- A2 クロライト地質温度計その2：北海道豊羽浅熱水性鉍脈型鉍床周辺の変質帯への応用
○井上厚行（千葉大・理）・黒川恭平（三井金属鉱業(株)）・八田珠郎（国際農林水産研セ）
- A3 Illite-paragonite 混合層鉍物 一チリ国産 K-Na 系雲母試料の XRD 解析—
○東 正治・新谷美絵（高知大・理）
- A4 山口県内の粘土資源について
○沢井長雄（山口大・理）

座長：宮脇律郎（国立科博）10：00～11：00

- A5 風化堆積起源の kaolinite 中に見られる積層欠陥の構造とその形成機構
○小暮敏博（東大院・理）
- A6 鹿児島県菱刈町前目にて発生した斜面崩壊とスメクタイトの関係
○地下 まゆみ・上野宏共・坂本尚史（千葉科学大・危機管理）・北川隆司（広島大院・理）・井村隆介（鹿児島大・理工）
- A7 セメント水和反応に対するゼオライト添加の影響及び添加ゼオライトの安定性
○福井 健・山田 登志夫・Zaenal Abidin・松枝直人・逸見彰男（愛媛大・農）
- A8 焼成したカオリナイトを出発物質としたリチウム型ゼオライトの合成
○水野 清・上原元樹・佐藤隆恒（鉄道総研）・松本泰治（栃木県産技セ）・後藤義昭（龍谷大）

座長：松枝直人（愛媛大・農）11：00～12：00

- A9 生物有機分子はなぜ粘土鉍物親和的か
○中沢弘基（物材機構）・古川善博（東北大院・理）・関根利守（物材機構）大場雅寛（東北大院・理）・
掛川 武（東北大院・理）・大原祥平（東北大院・理）
- A10 グアニジンおよびイミダゾールによるアモルファスシリカの溶解速度の増大
○河野元治（鹿児島大院・理工）・Jinyeon Hwang (Pusun National Univ.)
- A11 組成や構造の異なる鉍物によるアミノ酸重合触媒作用と相対湿度の影響
○弘山郁織・大田 由貴恵・佐藤 努・米田哲朗（北大院・工）
- A12 スルホン化アロフェンの合成と多糖類加水分解反応
○篠塚 悠・大垣佳寛・畠山盛明・原 孝佳・一國伸之・島津省吾（千葉大院・工）

○ 一般講演 口頭発表 A会場 学生センターG1 大講義室

9月11日(金)

座長：鈴木正哉(産総研) 9:00~10:00

- A13 銀型ゼオライト-酸化チタンナノ複合体によるVOCの吸着分解
○佐伯美枝・Johan Erni・Zaenal Abidin・松枝直人・逸見彰男(愛媛大・農)
- A14 無機化合物を用いた排水中のホウ素除去に関する研究
○今井博人・柏村有美・梅澤宏明・山本信之(ライオン(株))
- A15 イモゴライトチューブ長の調節とリン酸吸着特性
○得能愛子・Zaenal Abidin・松枝直人・逸見彰男(愛媛大・農)
- A16 製紙スラッジの灰化と炭化処理に伴う鉱物組成及び炭素固定量の比較
○安藤生大(千葉科学大・危機管理)・日吉公男(静岡県富士工技支セ)・松枝直人・逸見彰男(愛媛大・農)

座長：川俣 純(山口大院・医) 10:00~11:00

- A17 粘土鉱物の電荷密度変化によるポルフィリン光化学的挙動への効果
○高木慎介^{1,2}・石田洋平¹・今野沙紀¹・江川 剛¹・増井 大¹・嶋田哲也¹・立花 宏¹・井上晴夫^{1,3}
(¹首都大院・都市環境、²さきがけ/JST、³SORST/JST)
- A18 粘土ナノシート上における色素の吸着挙動の解明・制御と光電子移動
○今野沙紀¹・高木慎介^{1,2}・嶋田哲也¹・立花 宏¹・井上晴夫^{1,3} (¹首都大院・都市環境、²さきがけ/JST、³SORST/JST)
- A19 吸着密度の変化によるポルフィリン分子間エネルギー移動効率の向上
○石田洋平・江川 剛・小野寺 真吾・高木慎介・増井 大・嶋田哲也・立花 宏・井上晴夫
(首都大院・都市環境、さきがけ/JST、SORST/JST)
- A20 有機/粘土複合薄膜における表面のイオン交換性制御
○梅村泰史・井手清貴・山崎 誠・島田忠仁・篠原絵美(防衛大・応化)・山岸皓彦(お茶大・理)

座長：高木慎介(首都大院・都市環境) 14:30~15:30

- A21 粘土懸濁液上に形成された両親媒性アルキルアンモニウム単分子膜に対する粘土粒子の吸着挙動
○島田忠仁・梅村泰史・篠原絵美(防衛大・応化)
- A22 粘土層表面でJ会合体を形成した色素の線形および非線形光学特性
○鈴木康孝(山口大院・医)・天満悠太(山口大・理)・川俣 純(山口大院・医)
- A23 プロトンNMRによる粘土水懸濁液中における有機色素の動的挙動と光分解
○谷 誠治(山口大院・理工)・山本博史・中山大輔・鈴木康孝・川俣 純(山口大院・医)
- A24 単層剥離した粘土表面での色素分子のナノ粒子の形成
○松永怜也(山口大院・医)・松尾 奈津希・山本皓太(山口大・理)・鈴木康孝・川俣 純(山口大院・医)

○ 提案型セッション A会場 学生センターG1 大講義室

9月11日(金) 15:30~17:00

テーマ：粘土を主成分とする自立膜の開発と展開

提案者：蛭名武雄

趣旨：粘土を主成分とし、バインダー成分あるいは活物質をナノレベルで均一混合させた自立膜が研究されている。ここでは自立膜を形成しやすい粘土の開発と、いくつかの応用研究について発表させていただき、その展開を議論したい。

座長：蛭名武雄(産総研) 15:30~17:00

- A25 フィルム形成可能なスメクタイトの水熱合成
○横田 弘・山本和徳・石橋浩之・松岡 寛(日立化成工業(株))・南 炫貞・蛭名武雄・石井 亮・水上 富士夫(産総研)
- A26 垂直配向型多孔粘土膜の開発と特性
○河崎英治((株)エーアンドエーマテリアル)・蛭名武雄・手島暢彦・石井 亮・林 拓道・水上 富士夫(産総研)
- A27 粘土膜を用いたラジカル種の捕獲と分析
○藤島雄介・池田ゆき・石澤直也・古宮 慎太郎・榊原和久・榊 知明(横浜国大院・工)
- A28 粘土を主成分とした耐熱防湿フィルム
○手島暢彦・蛭名武雄・水上 富士夫(産総研)

総合討論

○ 一般講演 口頭発表 B会場 学生センターG2大講義室

9月10日(木)

座長：蛭名武雄(産総研) 9:00~10:00

- B1 ゴム/クレー複合体の機械的特性におよぼすクレー粒子の影響
○武田直樹・平原英俊・會澤純雄・成田榮一(岩手大院・工)
- B2 ラポナイトの添加に伴うPEO水溶液中の水の構造変化
○森久保 諭・関根 由莉奈・深澤倫子(明治大院・理工)
- B3 層状珪酸塩/ポリマーナノコンポジットのナノレイヤ数制御技術
○田村聖志(物材機構)・山田裕久(物材機構)・八田珠郎(国際農林水産研セ)
- B4 高分子材料へのアクリル酸型層状複水酸化物の配合と生成複合体の特性
○小比類巻 亘・平原英俊・高橋 諭・會澤純雄・成田榮一(岩手大院・工)

座長：佐藤久子(愛媛大・理) 10:00~11:00

- B5 粒子径の制御されたフッ素四ケイ素雲母ナノシートコロイドの液晶性と粘弾性
○宮元展義・木下 亮・飯島宏和(福岡工大・工)
- B6 モンモリロナイト粒子のアスペクト比と懸濁液中における粒子の会合構造
○鈴木啓三・佐藤 努・米田哲朗(北大院・工)
- B7 AFMによる高純度モンモリロナイトのマイクロ摩擦力と粘性との関係
○久常雄大(岩手大院・工)・大河原 正文(岩手大)・三田地 利之(日本大)
- B8 有機修飾した層状酸化物を乳化剤に用いるエマルション形成
○上田裕晃・橋本祥歌・中戸晃之(東京農工大院・BASE)

座長：宮元展義(福岡工大・工) 11:00~12:00

- B9 A new method for synthesis of nano-tube imogolite
○Zaenal Abidin・Naoto Matsue・Teruo Henmi(Ehime Univ.)
- B10 静電吸着力による微粒子のナノアセンブリと機能性複合材料の創製
○武藤浩行(久留米高専)・三谷明洋(豊橋技科大)・片桐清文(名大)・大幸裕介(兵庫県立大)・河村 剛・松田厚範・逆井基次(豊橋技科大)
- B11 層状オクトシリケート/アルキルアンモニウム層間化合物の水熱処理による表面でのメソスケールパターンの形成とその直接観察
○長田師門¹・黒田義之¹・高橋信行¹・黒田一幸^{1,2}(¹早大・理工、²早大・材研)
- B12 メトキシ化カオリナイトへの長鎖アルキルアンモニウムのインターカレーションによるナノチューブの形成
○伊藤和之¹・黒田義之¹・黒田一幸^{1,2}(¹早大・理工、²早大・材研)

○ 一般講演 口頭発表 B会場 学生センターG2大講義室

9月11日(金)

座長：亀島欣一(岡山大院・環境) 9:00~10:00

- B13 KBr法による硝酸イオン型LDHのFTIR測定に関する問題点
○井伊伸夫¹・Fengxia Geng¹・佐々木 高義^{1,2}(¹物材機構、²CREST)
- B14 層状化合物/薬物インターカレーション化合物の合成とその層間の変化について
○鈴木憲子・岡本圭太・知久馬 敏幸(昭和薬大)
- B15 フルオレセイン/層状複水酸化物の合成と細胞内への輸送
○田中 みゆき・會澤純雄・高橋 諭・平原英俊・成田榮一(岩手大院・工)
- B16 抗がん剤/層状複水酸化物ナノ複合体の合成とその細胞毒性
○熊坂 惇・安武愛子・會澤純雄・高橋 諭・平原英俊・成田榮一(岩手大院・工)

座長：中山尋量(神戸薬大) 10:00~11:00

- B17 リン酸型ハイドロタルサイト球状粒子と水酸アパタイトの複合化
○渡辺雄二郎(金沢工大)・山田裕久・生駒俊之(物材機構)・田中順三(東京工大)・守吉佑介(法政大)・小松 優(金沢工大)
- B18 Gallate(没食子酸)/層状複水酸化物複合体の作製と評価
○亀島欣一・西本俊介・三宅通博(岡山大院・環境)

B19 層状複水酸化物ナノシートを用いた pH 応答性カプセルの作製

○片桐清文・獅子島 義典・河本邦仁 (名大院・工)

B20 アルミナ系ゲル膜への水溶液反応で作製する層状複水酸化物コーティング薄膜

○片桐清文・野澤 翠・後藤 由合香・河本邦仁 (名大院・工)

座長：河村雄行 (東京工大院・理) 14:30~15:15

B21 水晶発振子マイクロバランス (QCM) を用いた無機層状化合物層間への分子のインターカレーション挙動の速度論的解析
平原英俊・○似内勇哉・會澤純雄・成田榮一 (岩手大院・工)

B22 Virtual Crystal近似による雲母の第1原理計算

○末原 茂・山田裕久・田村堅志・佐々木 泰造 (物材機構)

B23 粘土の全原子の電荷を考慮した表面電荷分布と吸着挙動のシミュレーション

○立花 宏・高木慎介・井上晴夫 (首都大院・都市環境、SORST/JST)

○ 提案型セッション B会場 学生センターG2 大講義室

9月11日(金) 15:15~17:00

テーマ：層状複水酸化物の様々な機能性について

提案者：日比野 俊行

趣旨：層状構造及び陰イオン交換能に由来するインターカレーションを利用した検討、ナノコンポジットに利用可能な剥離によって得られるナノシートの検討など、層状複水酸化物の機能化における様々な検討について討論する。

座長：日比野 俊行 (産総研)・田村堅志 (物材機構) 15:15~17:00

B24 層状複水酸化物コロイド粒子の比較検討

○日比野 俊行・大木達也 (産総研)

B25 Well-crystallized Transition-metal Layered Double Hydroxides and Their Exfoliation

○Renzhi Ma,¹ Jianbo Liang,¹ Kazunori Takada,¹ Nobuo Iyi,² Yoshio Bando,¹ Takayoshi Sasaki¹

(¹ International Center for Materials Nanoarchitectonics, NIMS; ² Exploratory Nanomaterials Laboratory, NIMS)

B26 層状複水酸化物による陰イオン性色素の吸着と光分解反応

○森本和也・田村堅志・山田裕久 (物材機構)

B27 LDH/界面活性剤/発光性色素複合固体発光材料の作製と湿度応答性評価

○森田理夫¹・楠 美智子²・笹井 亮^{1,2} (¹名大院・工、²名大・エコ環境)

B28 層状複水酸化物を用いたドラッグ・デリバリー・システム

○會澤純雄・平原英俊・成田榮一 (岩手大院・工)

総合討論

○ 一般講演 ポスター発表 学生センター2階 G21、G22 講義室

9月11日(金) 12:00~14:30

コアタイム 講演番号 奇数: 13:00~13:45 偶数: 13:45~14:30

- P1 中国におけるパーミキュライトの産状と鉱物学的性質について
○趙 暉 (千葉科学大院・危機管理)・地下 まゆみ・坂本尚史 (千葉科学大・危機管理)・後内貴胤 (昭和KDE(株))
- P2 第四紀未固結砂層の力学的強さに係わる粘土鉱物組成の検討
川越 健・浦越拓野 (鉄道総研)・○石田良二・上間綾乃 ((株)ジェイアール総研エンジニアリング)
- P3 希土類元素置換イモゴライトの合成
間宮賢太・○八木彩織・小泉雄輔・佐藤恭介・大川政志 (沼津高専・物質工)
- P4 3八面体型パーミキュライト様相の合成と特徴づけ
○山田裕久・田村堅志 (物材機構)・横山信吾 (電力中央研)・渡辺 雄二郎 (金沢工大)・八田珠郎 (国際農林水産研セ)
- P5 Oxidative Intercalation Route to Co-Ni LDHs and Their Exfoliation to Unilamellar Nanosheets
○Jianbo Liang・Renzhi Ma・Nobuo Iyi・Takayoshi Sasaki (NIMS)
- P6 イモゴライトの前駆体としてのHASイオンのイオン性の再検討
○田中泉美 (九州大・農)・中西亮介 (産総研)・和田信一郎 (九州大・農)
- P7 低結晶性粘土と非晶質アルミニウムケイ酸塩複合体の形成過程と吸着特性について
○鈴木正哉・中西亮介・小塚 奈津子・鈴木 智恵子・犬飼恵一・前田雅喜・月村勝宏 (産総研)
- P8 天然粘土試料中スメクタイト成分の²⁷Al-固体NMRによる構造解析
○佐藤悌治・長井雄希・鈴木一彦・黒崎英昭 (黒崎白土工業(株))
- P9 抗生物質担持モンモリロナイト複合体の抗微生物活性と徐放性
○大橋文彦 (産総研)・田栗利紹 (長崎県環保研セ)・阿部久雄 (長崎県窯技セ)
- P10 天然・合成アロフェンへのDNA分子の吸着
○佐伯和利 (九州大・生物環境調節セ)・境 雅夫 (鹿児島大・農)
- P11 粘土と発光性イリジウム錯体とのハイブリッドLB膜を用いた酸素センシング
○国吉勇司¹・田村堅志²・山岸皓彦³・佐藤久子^{1,4} (¹愛媛大・理、²物材機構、³お茶大・理、⁴PRESTO/JST)
- P12 粘土-イリジウム錯体複合からの発光を用いたキラルセンシング
○山岸皓彦¹・佐藤久子^{2,3}・田村堅志⁴・加藤昌子⁵・青木理恵⁵
(¹お茶大・理、²愛媛大・理、³PRESTO/JST、⁴物材機構、⁵北大院・理)
- P13 ゲータイトに吸着させたCd, Cu, Pb, Znのdesferrioxamine B (DFOB)による抽出
○福盛文哉・佐伯和利 (九州大・生物環境調節セ)
- P14 高アルカリ環境下におけるモンモリロナイトの溶解キネティクス -溶存AlとSi濃度および Δ Grの影響-
○千野大輔・佐藤 努・大谷祐介・中林 亮・高山英樹・米田哲朗 (北大院・工)
- P15 ラングミュアプロジェクト法で調製したアロフェン-両親媒性分子ハイブリッド膜
○田村堅志 (物材機構)・大橋文彦 (産総研)・渡辺雄二郎 (金沢工大)・森本和也・山田裕久 (物材機構)・山岸皓彦 (お茶大・理)
- P16 粘土/ローダミン色素/界面活性剤ハイブリッド固体材料の発光性に対する湿度の影響
○大森 恒¹・楠 美智子²・笹井 亮^{1,2} (¹名大院工、²名大エコ環境)
- P17 塩化ベンジルトリメチルアンモニウムを用いたベントナイトの浸出陽イオン量測定
○篠木 進・山田隆弘・黒坂恵一・伊藤弘志 (クニミネ工業(株))
- P18 天然ケイ酸塩への水溶液からの含窒素有機化合物の吸着
○小野寺 哲也・會澤純雄・平原英俊・高橋 諭・成田榮一 (岩手大院・工)
- P19 粒子径の揃ったサポナイトおよびLDHナノ球状粒子の製造法の開発
○皆川和己・山田裕久・田村堅志 (物材機構)・渡辺雄二郎 (金沢工大)
- P20 天然モンモリロナイトフィルムのスチーム処理によるゼオライト化
○長瀬 多加子 (産総研)
- P21 種々のメソポーラスシリカへのリパーゼ酵素の固定化とその活性
○石井 亮・伊藤徹二・松浦俊一・鈴木智子・水口純子・濱川 聡・角田達朗・花岡隆昌・水上 富士夫 (産総研)
- P22 粘土膜を用いたフレキシブル耐熱透明導電フィルムの作製と評価
○星 靖・川崎 加瑞範・蛭名武雄・水上 富士夫 (産総研)

- P23 高温条件下で透明性を有する有機化粘土膜
○川崎 加瑞範・蛭名武雄・水上 富士夫 (産総研)・津田 統・茂木克己 ((株)巴川製紙所)
- P24 粘土との複合化により光分解が促進される有機色素の構造上の特徴
○中山大輔・山本博史 (山口大院・医)・谷 誠治 (山口大院・理工)・川俣 純 (山口大院・医)
- P25 粘土膜をガスバリア層とする炭素繊維強化プラスチック製水素タンクの開発
○米本浩一・山本雄太・安部 孝一朗 (九州工大院・工)・蛭名武雄・手島暢彦・関川秀雄 (産総研)・
奥山圭一 (愛知工科大・工)・中野正雄 (中国工業(株))
- P26 X線CTを用いたアルカリーベントナイト相互作用の観察
○中林 亮・千野大輔・河原木 千恵・佐藤 努・米田哲朗・金子 勝比古 (北大院・工)
- P27 天然に見られる鉄によるベントナイトの変質挙動
○福土圭介 (金沢大・環日本海域環研セ)・杉浦朋典 (金沢大・理)・森下知晃 (金沢大・フロンティアサイエンス機構)・
長谷部 徳子 (金沢大・環日本海域環研セ)・伊藤弘志 (クニミネ工業(株))
- P28 ベントナイトの変質年代と温度決定の試み
○山田浩史 (金沢大院・自然)・長谷部 徳子・福土圭介 (金沢大・環日本海域環研セ)・
田村明弘 (金沢大・フロンティアサイエンス機構)
- P29 ポット栽培稲の根近傍における鉄の挙動
○南條正巳・柳沼秀知・高橋 正・菅野均志 (東北大・農)
- P30 ジオポリマー硬化体のイオン交換特性
○上原元樹 (鉄道総研)・磯谷俊介・山崎淳司 (早大・理工)
- P31 イブプロフェン/層状複水酸化物の作製とイブプロフェンの放出挙動の調査
○桜田 雄 (東工大院・理工)・亀島欣一 (岡山大院・環境)・磯部敏宏 (東工大院・理工)・中島 章 (東工大院・理工)・
岡田 清 (東工大・応セラ研)
- P32 休廃止鉱山からの銅、亜鉛含有廃水における hydrowoodwardite の生成 - 効率的で新しい廃水処理方法の開発のために -
○岡本浩紀 (北大院・工)・森本和也 (物材機構)・安楽 総太郎・佐藤 努・米田哲朗 (北大院・工)
- P33 層状複水酸化物を用いた固体-固体反応の検討
○林 亜紀・中山尋量 (神戸薬大)
- P34 Na 四ケイ素雲母のガスバリア性能
○太田俊一・清家隆一 (トピー工業(株))
- P35 ナノコンポジット用フィラーとしての天然パーミキュライトの可能性
○田村堅志 (物材機構)・後内貴胤・水戸洋彦 (昭和 KDE (株))・森本和也 (物材機構)・山田裕久 (物材機構)
- P36 $\text{Na}_x\text{Al}(\text{OH})_2[\text{Si}_{3+x}\text{Al}_x\text{O}_{10}] \cdot n\text{H}_2\text{O}$ の分子動力学計算 - pyrophyllite-beidellite-paragonite の水和挙動 -
○河村雄行 (東京工大院・理)
- P37 粘土薄膜の電気伝導性：合成ヘクトライト
○佐藤久子^{1,2}・田村堅志³・小暮敏博⁴・山岸皓彦⁵ (¹愛媛大・理、²PRESTO/JST、³物材機構、⁴東大院・理、⁵お茶大・理)
- P38 川崎および月布ベントナイト鉱床における電気探査の有効性の検討
○南 大樹・伊藤雅和 (クニミネ工業(株))・高倉伸一・高木哲一 (産総研)

第 53 回粘土科学討論会 懇親会参加申込について

懇親会に参加希望の方は、下記の懇親会申込書内容を問い合わせ先までメール、ファックスまたは郵送にてお知らせください。

□ 懇親会

日時：9月10日（木）18：30～

場所：ホテルルイズ 〒020-0034 盛岡市盛岡駅通 7-15

TEL：019-625-6211

会費：会員・非会員：6,000円 学生：3,000円

申込締切：8月28日（金） 必着

懇 親 会 参 加 申 込

1. 参加者名：

（複数名でのご希望の場合は、参加予定者全員の氏名を記入し、代表者に○を付けてください。）

2. 参加人数 合計 人（内学生 人）

3. 所 属：

4. 連絡先（代表者）：

住所：〒

氏名：

電話：

FAX：

メールアドレス：

問い合わせ・懇親会申込先

〒020-8551

盛岡市上田四丁目 3-5 岩手大学工学部

第 53 回粘土科学討論会実行委員会 會澤純雄

電話・ファックス：019-621-6333 または 019-621-6331

メールアドレス：aisawa@iwate-u.ac.jp

日本粘土学会 会員各位

日本粘土学会 平成 21 年度 総会について

拝啓 会員各位には益々ご清栄のことと存じます。

さて、来る平成 21 年 9 月 11 日（金）11：00 より岩手大学学生センター1 階 G1 大講義室において、日本粘土学会 平成 21 年度 総会を開催致します。

つきましては、会員各位のご出席をお願い致します。なお、ご出席されない場合は、お手数ですが委任状に署名、押印の上、ファックスまたは郵送にて粘土学会事務局（Fax：03-5821-7439）までお送りくださいますようお願い申し上げます。敬具

委 任 状

日本粘土学会平成 21 年度総会に出席できませんので、当日の審議を
_____ 殿に委任します。

（ご記入のない場合は議長に委任したものとみなします。）

平成 2 1 年 月 日

氏名 _____ 印